

脱炭素社会の実現に向けて NIPPN (Thailand) CO., Ltd. に太陽光発電設備を導入 年間 600 t の CO₂ 排出量削減を見込む

ニッパングループの NIPPN (Thailand) Co., Ltd. (取締役社長: 松尾俊治) は、再生可能エネルギーの利用を推進するべく、プレミックス工場及び冷凍生地工場に太陽光発電設備を導入いたしました。

当社グループは「人々のウェルビーイング(幸せ・健康・笑顔)を追求し、持続可能な社会の実現に貢献します」という経営理念のもと、環境保護への取り組みとして、環境マネジメント体制の構築や廃棄物等の排出量削減、省エネ設備の導入等に取り組んできました。

当社グループの海外拠点に太陽光発電設備を導入するのは今回が初の事例となります。本設備の年間発電量は約 1,000 MWh を想定しており、CO₂ 排出量は年間約 600 t の削減を見込んでいます。

今後も当社グループは、事業活動が自然の恩恵に支えられていることを意識し、気候変動に対応するための取り組みを行っていきます。

【NIPPN (Thailand) CO., Ltd. 太陽光発電設備概要】

発電能力	760 kW
年間発電量(予測)	約 1,000 MWh/年
CO ₂ 削減量(予測)	約 600 t-CO ₂ /年



太陽光発電設備を導入した NIPPN (Thailand) CO., Ltd.

「お問い合わせ先」 株式会社ニッポン 広報部 担当: 地蔵帆花
〒102-0083 東京都千代田区麹町四丁目8番地
TEL: 03-3511-5307 FAX: 03-3237-3546